

雇用促進・就労定着 project



社会福祉法人音更町柏寿協会

プロジェクトの4つの柱

情報発信
教育
組織拡大
提言

企業にとって、障がい者にとって、
そして地域社会にとって有益なもの
なるよう、社会に貢献していきます

住所 : 〒080-0325
北海道河東郡音更町柏寿台 1 番地 5
電話 : 0155-42-2154
FAX : 0155-42-2064
ホームページ : <https://hakuju.or.jp>
事業内容 : 高齢者福祉事業

昭和 51 年 4 月に設立。音更町社会福祉協議会より養護老人ホームの移管を受け、事業を開始しました。同年 12 月に新築移転し、昭和 52 年に特別養護老人ホーム、昭和 55 年に軽費老人ホーム(現在はケアハウス)、平成 2 年にデイサービス、平成 20 年に居宅介護支援、それぞれの事業を開始しました。



Interview

社会福祉法人音更町柏寿協会
法人本部事務局 局長
安達 崇典

現在は 6 名が障がい者雇用として仕事をしています。
様々な職種がある高齢者福祉施設ですが、主に清掃・洗濯の業務を担い、活躍しています。
我々は、皆さんが働きやすさを感じながら長く勤めていただけるように全力サポートを心掛けています。
仕事をしていると良いことも悪いこともあります。辛いことがあってもそれを乗り越え、一つずつ目標をクリアしましょう。そのお手伝いをする準備はできています！



ここが POINT !

平成 26 年、障がい者雇用の取り組みを開始。
障がい者雇用を進める「5つのステップ」の標準形は
「1.理解する」→「2.職務を選ぶ・作る」→「3.態勢を整える」→「4.募集・採用」→「5.職場定着を図る」
とされていますが、柏寿協会では一番初めに障がいがある方でもできる仕事(職務)をみつけること・
作ること、いわゆる「仕事の切り出し」から取り組みが始まりました。

INTERVIEW

私たちが働いています



柏寿協会法人本部 管理課 介助員 平成 27 年 1 月採用 清掃業務

主にあさひ苑、寿楽園で清掃を担当しています。ときにはメッセンジャーとして、配膳車を運ぶ業務もこなします。



清掃をしていて、入居者様に「ありがとう」と言われた時にやりがいを感じます。コミュニケーションがうまく取れず大変なこともあります。休日には友人との外出や買い物、趣味のミシンで気分転換します。採用から 7 年、職員や利用者様に挨拶ができるようになったことが成長したと思うところです。

柏寿協会法人本部 管理課 介助員 平成 29 年 1 月採用 清掃業務

主に法人本部と寿楽園の廊下等の清掃を担当しています。他にも各部署からの要請で様々な業務もこなします。



一生懸命やったことに「ありがとう」といってもらえると仕事の意義を感じ、仕事以外にもできるようになったことが増えて、楽しく感じます。ミスをしたも次に向けて努力できるようになりましたが、まだコミュニケーションが苦手なので、よりスムーズに言葉を伝えられるようになることが私の課題です。

柏寿協会法人本部 管理課 介助員 平成 29 年 3 月採用 清掃業務

主に柏陽園の廊下、トイレ等の清掃、ごみの収集を担当しています。



1 日の仕事を無事終えたときに清々しい気持ちになり、やりがいを感じます。対人関係はとても難しく、大変なこともあります。死に物狂いで務めれば必ず誰かが見ていてくれることにも気づきました。「七転び八起き」の精神で、くじけず頑張ります。

柏寿協会法人本部 管理課 介助員 平成 29 年 12 月採用 清掃業務

主に法人本部と寿楽園の廊下等の清掃とメッセンジャー（配膳車）を担当しています。



何事もみんな協力することにやりがいを感じます。みんながいて掃除や洗濯の仕事を頑張ることができ、終わった後の充実感は気持ちがいいです。たくさん入居者様の名前を覚えることが大変ですが、それも含めて色々な仕事を覚えて、効率良くこなせるようになったことが僕の成長です。

プロジェクトスタイルを活用した体験や見学はご希望に応じて受け入れを行います。自分が働くイメージをつかむために様々な職場や職業を見ること、多くの人達と関わることはとても大切です。是非、音更町柏寿協会をご活用ください。